



サステナビリティ経営の推進・強化について ～「サステナビリティ委員会」及び「広報・SDGs推進室」の設置～

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、サステナビリティ経営に関わる取組みを推進・強化するため「サステナビリティ委員会」を設置するとともに、経営企画部内に「広報・SDGs推進室」を設置しましたので、お知らせいたします。

記

1. 委員会等設置の主旨

2015年に国連サミットにおいて社会課題を解決し持続可能（サステナブル）な世界を実現するための「持続可能な開発目標（SDGs）」が採択され、SDGsを達成するための様々な取組みが世界中で広がっております。

当行は、経営理念に掲げる「お客さま・地域社会との共存共栄」の実現に向けて、2019年に「百十四銀行SDGs宣言」、2020年に「百十四銀行 環境方針」、「百十四銀行 人権方針」、及び「環境・社会に配慮した投融资方針」を公表するなど、地域を取り巻く様々な課題の解決に取り組んでまいりました。

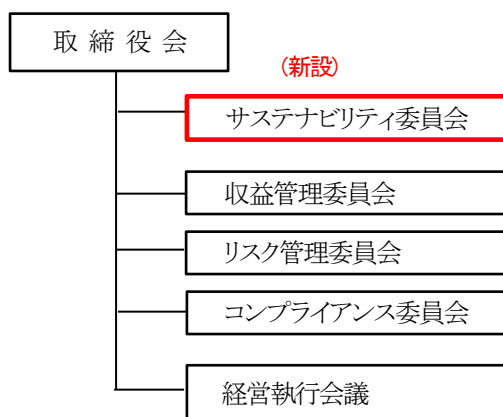
今般、これらサステナビリティ経営に関する取組みを更に推進・強化するために、取締役会の監督のもと、頭取を委員長とする「サステナビリティ委員会」を設置しました。同委員会では、環境や人権などサステナビリティをめぐる諸課題への対応を組織横断的に議論してまいります。また、同時に経営企画部「広報CSRグループ」を「広報・SDGs推進室」に改め、社会貢献やボランティアといったCSR活動だけでなく、SDGs推進を中心とした当行のサステナビリティ戦略全般を牽引することといたしました。

当行は、これらの体制のもと今後も地域の持続可能な発展に積極的に寄与し、それらを自らの成長につなげてまいります。

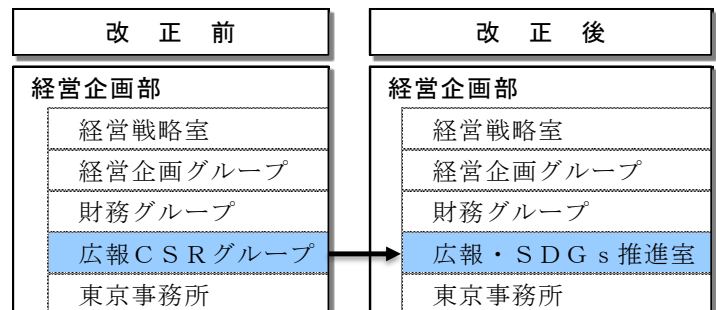
2. 実施日

2021年11月9日（火）

<ガバナンス体制>



<組織体制>



以上